

平成 16 年度総会・懇親会を開催

はじめに

北海道技術士センター会員の皆様におかれましては、ご活躍のことと拝察いたします。

今年は 30℃を超える日が何日も続く記録的に暑い夏でしたが、野山が紅葉する最近では、数年ぶりに訪れた夏らしい夏だったといささか懐かしい気がします。

さて、今回の協議会だよりでは、5 月に開催した総会・懇親会と、帯広で活動し始めた有志の会について報告致します。

1. 平成 16 年度 第 1 回総会・懇親会

昨年は、秋に巡回技術セミナーを釧路で開催したため、春の第 1 回総会は帯広で開催しましたが、今年は例年どおり釧路において第 1 回総会を行いました。

日 時：平成 16 年 5 月 21 日 午後 6 時

場 所：釧路シーサイドホテル

出席者：10 名

今年は、2 年に一度の会長改選期にあたっており、会冒頭の小野会長の挨拶においてもこの議題となりました。

現会長の小野技術士は、平成 2 年に就任以来 14 年間の長きにわたり会の発展に寄与されております。挨拶においても、今回の総会において会長の交代を提案する予定であったとのことですが準備が整わず、あと一期は続投する旨のお話がありました。

また、昨年新設された CPD 事業検討部会長は土木現業所の奥山技術士が担当していましたが、今年の 3 月に札幌へ移動されたため空席となっており、(有)セコーの紅葉技術士を推薦する旨の提案もありました。

上記の 2 つの議題については、出席者全員の拍手により承認されました。

その後はいつものように懇親会にうつりました。

懇親会では、技術士試験を受験したときの苦労話、特に口頭試験についての話題で盛り上がるなど、時を忘れて歓談しました。

2. 協議会役員

今回の総会において承認された役員を含め、全役員名を記載します。

会 長 小野 中 (平田技術コンサルタント(株))

副会長 佐藤豊藏 (株)佐藤技術士事務所)

森 貞雄 (和光技研(株)釧路支店)

CPD 事業検討部会長

紅葉克也 (有)セコー)

幹事長 上野博司 (平田技術コンサルタント(株))

3. 十勝技術士有志の会

(有)セコーの紅葉技術士が呼びかけ人となり、昨年より「十勝技術士有志の会」が開催されています。

会の趣旨は十勝に在住する技術士が気軽に集い、情報交換を行おうというもので、昨年は地震災害や台風による災害などで 1 回しか開催できませんでした。今年は 9 月の会で 3 回目となります。

会には毎回 10 名前後が出席しますが、「出席者が交代で講師となり、簡単な講演を行おう」ということになり、今回は(株)ズコーシャの桂川技術士が『エコミュージアムとまちづくり』と題して 30 分のミニ講演会を行いました。

会場は居酒屋の 2 階ですが、プロジェクターにレーザーポインターを使用する本格的なもので、要旨は「地域特有の自然環境や文化遺産などを保存、

展示するエコミュージアムを通して、自分たちが住む地域の良さを再発見するとともに情報発信し、まちづくりにつなげよう」というもので、海外の運河保存から国内、道内の事例まで写真により紹介するとともに、牧草ロールが点在する広大な畑や雄大な日高山脈の景色など、地元に住む人間が見慣れた風景は大切な観光資源になりうるとのことでした。

講演会などの講師として経験豊富な桂川技術士のお話は題材として大変興味深く、講演後の情報交換においてもエコミュージアム的话题で盛り上がりました。

おわりに

技術士全国大会（札幌）のテーマ「社会貢献」を

考えるとき、我々技術士は社会とどのように関わっていくべきか、どのような責任を果たすべきか。まだまだ暗中模索で気ばかりが焦っているのは私だけでしょうか。

CPDによる自己研鑽の必要性を理解しながらも「時間がない」などの理由で積極的な活動を行ってこなかった私としては他力本願ながら、今回紹介した十勝技術士有志の会が今後とも活動を継続し、社会貢献の一端を担えるものになるよう、微力ながら努力していきたいと考えています。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご活躍をお祈りし、道東技術士協議会の報告とさせていただきます。

（文責：道東技術士協議会幹事 上野 博司）